

〈論文〉

歴史人物「見立て」辞典

—— 紐付け日本史の試み ——

Encyclopaedia of Similar Historical Figures.

—— Cursed people bound by history ——

海 津 一 朗

KAIZU Ichiro

(歴史学教室)

2023年11月13日受理

Summary

A database linking historical figures and events was created by the method of imitation (looking) claimed by Kazuo Osumi. [大隅和雄1989] Full disclosure is made for the portion of pre-modern figures using the Kodansha Academic Library as a historical source .

This encyclopaedia has helped to reveal how 160 famous and unknown figures from Japanese history were bound by the past.

解題

見立てとは歴史上の人物・事象を、過去のそれに当て嵌めて一定の範囲に喧伝・流布させる行為である。見立ての研究は、日本の歴史人物・歴史事象が世界(漢帝国)といかに紐付けられているかを論証する基礎研究であった。それは歴史教育において「歴史総合」が実施されることに対する私なりの準備作業であった。

論点のすべては前稿[海津2020]に示したつもりなので、その基礎となった見立てデータベースの一部を開示することで、大方の追試をお願いしたい。紙数の都合上、日本前近代の人物(所謂人類)のデータの一部分を辞典として駆動・公開するに留まるが(凡例参照)、見立て研究の大枠は示せると考える。データベース自体は、本学の学術リポジトリにて公開予定なので参照いただきたい。

凡例

人物は通用実名で、あいうえお順に配列して、以下の属性を設定する。不明不要の項は略した。これはデータベース全320項目を86項目(著名な人物等)に、属性10分類のうち7つを選択して整理したものである。データベース属性と一部ズレている。

- ①基本データ 生没年・史料上の異称・略歴
- ②被比定者(見立てられた人物)
- ③見立て類型
 - A 自称
 - B 行為の類似 真逆・正反対はB×
 - C 容貌の類似
 - D 輪廻転生 同一人格

E 身体乗取り 同一人格

F その他

- ④共通する属性
- ⑤見立ての流布範囲
- ⑥出典

②は、改行して人物の下にレイアウトし(複数の際は行頭列挙)対応関係を見やすくした。③のA～Fの分類概念については前掲拙稿[海津2020]に詳しく論じた。⑥は紙数の都合上、原典を示す括弧類は省略し頁数は記載なき際は講談社学術文庫版の頁を示した。

頻出する参考文献は以下のように略した。

架空伝承事典→大隅和雄ほか『新版日本架空伝承人物事典』平凡社2012

岩波新古典→『岩波新古典文学大系』岩波書店

岩波西源院→兵藤裕己校注『太平記』1-6 岩波文庫

参考文献

大隅和雄「史実と架空の間」週刊朝日百科別冊723

『歴史の読み方10史実と架空の世界』1989

大橋直義『『平家物語』の鱸』『鳥獣虫魚の文学史』三弥井書店2012

海津一郎「漢帝国としての日本史」『和歌山大学教育学部紀要』人文科学71集2021

橋本義彦『平安の宮廷と貴族』吉川弘文館1996

大河内智之『粉河寺縁起と粉河寺の歴史』和歌山県立博物館2020

浜畑圭吾「城一本平家物語の王莽説話」『武蔵野文学』67 2019

樋口州男『中世の史実と伝承』東京堂出版1991

村井章介『増補版・東アジアのなかの日本文化』北海道大学出版会2021 p176-177

い不比等新儀 ⑥〔橋本義彦1996〕p14

あ

赤沼入道 架空人物

②赤松満祐 ③B ④將軍弑逆 ⑤演劇 ⑥雪女五枚羽子(近松門左衛門作)架空伝承事典

浅野内匠頭長矩 ①1667-1701 播磨赤穂藩主

②塩冶高貞 ③B ④妻を寝取られ報復(江戸城テロ) ⑤大当たり演劇 ⑥仮名手本忠臣蔵等

足利尊氏 ①1305-58 室町幕府將軍

②漢の高祖劉邦 ③B ④広武山一騎打ち史記(家臣上杉談) ⑥太平記17-10(岩波西源院3)

②史記の虞舜 ③B ④孝行 ⑥太平記32-9(岩波西源院5)

②天竺獅子国 ③B ④子の遠流(直冬反逆) ⑥太平記32-8(岩波西源院5)

足利直義 ①1306-52 惠源

②泰伯・周公旦(文王一族) ③B× ④権道覇業とも劣る ⑥太平記30-6(岩波西源院5)

②平重盛 ③B ④早世で王朝滅亡 ⑤天下の人々いう ⑥太平記23-7(岩波西源院4)

②陳平・張良 ③B ④智謀=親房上奏、漢高祖楚項羽の戦 ⑥太平記28-9(岩波西源院4)

②章邯・管仲 ③B ④罪を許され元主滅 ⑤二条師基上奏 ⑥太平記28-8(岩波西源院4)

足利義詮 ①1330-67 石龕寺

②玄宗 不空三蔵金鼠 ③B ④逆賊倒しの神戦 ⑤雲曉僧都いう ⑥太平記29-5(岩波西源院4)

足立遠元

②徐君・季札 ③B ⑥平治物語・陽明本なし p279

安達盛長 ①1135-1200 源頼朝側近官僚

②蔡征虜 ③B ④王莽に追われて逼塞、隠潜み頼朝へ忠義 ⑤自ら演説 ⑥源平闘諍録五p131

阿野廉子 ①1301-59 後醍醐天皇妻新待賢門院

②晋献公後妻驪姫 ③B ④牝鶏の晨する亡家 ⑤人々いう ⑥太平記12-10(岩波西源院2)

有国

②伴大納言善男の後身 ③CD ④容貌似る、当生必一度奉公の臨み ⑤古事談6-3(岩波新古典p513)

有範

②太公望 ③B ④金崎で直義長談義の自称 破滅 ⑤自称 ⑥太平記30-6(岩波西源院5)

有仁妻・鳥羽院 ①→鳥羽天皇

②村上天皇・中宮妹 ③B ④姉妹と関係する ⑤作者評 ⑥今鏡下p278

安徳天皇 ①1178-85 平氏方天皇言仁

②光明子 ③B ④1カ月で立太子、前後に例のな

い

いえまさ

②物の怪 ③E ④数代にたたる執念 親の所領とられた恨み ⑥今鏡中p451

伊東九郎祐親子

②范蠡・咎范 ③B ④源氏に付かず没落の忠義 ⑤自称 ⑥源平闘諍録五p111

伊東祐親娘

②前漢の元帝の後王昭君 ③B ④匈奴の捕虜に渡す ⑤作者評 ⑥源平闘諍録十p157

②偕老を東埋に笑い同穴を南船に理す ③B ④頼朝万座で相馬師常を選ぶ ⑥源平闘諍録五p113

今木高德 児島 架空人物

②范蠡 ③B ④呉王勾踐救出、笠置戦と呉越戦 ⑤自称の木彫り ⑥太平記5-3(岩波西源院1)

妹尾兼康

②蕪武 李陵 ③B ④兼康カ異国捕らわれの身 ⑥平家物語8 瀬尾最期(覚一本)

う

上杉重能・畠山直宗

②智暁 ③E心に依託(作者創作)、天狗道が未来支配 ⑥太平記26-2(岩波西源院4)

②趙の藺相如・廉頗 ③B忠臣の争わず ⑥太平記27-4(岩波西源院4)

牛 先生雑役の牛

②東大寺別当某 ③D ④寺物犯用の罪 ⑤実忠が見抜く ⑥古事談3-6(岩波新古典p247)

*この種の動物転生は事例多いがすべて略す・解説
宇多天皇 ①867-931

②那智行者 ③D ⑥三僧記類聚7

え

塩冶高貞 ①?-1341判官

②晋の石崇・愛妾緑珠 ③B ④趙王権臣孫秀の嶮 ⑤見聞く人ごと ⑥太平記21-8(岩波西源院3)

塩冶高貞妻

②王昭君・元漢元帝宮女 ③B ④奴の王妃に、 ⑤侍從局の言 ⑥太平記21-8(岩波西源院3)

お

大塩平八郎 ①1793-1897

②由井正雪カ ③F ④講釈・徑案太平後日の講釈・塚田太琉 ⑥架空伝承事典

大庭景親・弟景久 ①?-1180

②蕪武 ③B ④北狄に下らず漢武帝に忠義、源氏に付かず没落 ⑤自称 ⑥源平闘諍録五p83

緒方惟義

- ②日向高知尾明神大蛇 ③B ④恐ろしき者の末
⑤作者評 ⑥平家物語 8 苧環(覚一本)

興良親王

- ②元伯顔か楚項羽か ③B ④南朝推量、自滅作戦
將軍 ⑥太平記34-10(岩波西源院 5)
②精衛鳥(曹娥娘) ③B ④天下の敵味方、南朝謀
反 ⑥太平記34-11・12(岩波西源院 5)

他部皇太子 ①761-775

- ②夏王桀・盗跖の悪逆 ③B ④内磨賛美辞 ⑥日
本後紀中p294

か

花山院 ①968-1008

- ②やむごとなき行者 ③D ④大峯行者の行徳
⑥古事談 6-64(岩波新古典p581)
②大峯行者 ③D ④頭痛は髑髏の岩裕(安倍晴明
見抜く) ⑥古事談 6-64(岩波新古典p581)

梶原景時 ①?-1200

- ②高祖臣張良 ③B ④鴻門の会・佐竹討ち ⑤君
を奉在世の忠義と自ら演説 ⑥源平闘諍録五p119

鎌倉幕府の御家人

- ②樊噲・仁貴 ③C ④承久の乱 北条政子演説に
発奮し自覚 ⑥六代勝事記(岩波新古典p514)

鎌倉幕府の将軍

- ②夏皇陶・周呂望・天徳正暦治 ③B ④悪王正し
明王の国へ ⑤作者評 ⑥六代勝事記(岩波新古典
p518)

鎌田正清

- ②高祖臣樊噲 ③B ④主君を取り囲み守る ⑤作
者評 ⑥保元物語(岩波新古典p46)

禿集団 清盛政權

- ②王莽の妊婦桜花 ③B ④准え・天下取りの策
⑤作者評 ⑥源平闘諍録 3 p74
②禿の金鳥、楊貴妃姉妹 ③B ④金門を自由に
出入り ⑥源平盛衰記

狩人 湯治の狩人

- ②筑摩湯わとう観音 ③D ④観音と言われて出家
⑤夢の告人々 ⑥古本説話集下69・宇治拾遺89(岩波
新古典)

河内守公経

- ②沙門公経 ③D ④願文が寺仏に「来世に国守に」
祈願文 ⑥発心集 5-6

桓算供奉僧

- ②悪霊憑依 ③D ④上皇の首に乗って目を覆う＝
眼病に(対抗して叡山で祈祷) ⑥大鏡p87

き

祇園女御

- ②楊貴妃 ③BC ④白河天皇三千寵愛独占・長恨

歌 ⑤世間の人いう ⑤今鏡中p166

- ②天智天皇 ③B ④女御を鎌足へ、臣下への賜り
女 ⑥平家物語 6 祇園女御(覚一本)

義鑑房 ①南北朝武将 新田方

- ②秦の程嬰・杵臼 ③B ④主君遺児を守る正否
⑥太平記18-8(岩波西源院 3)

北畠顕家 ①1318-1338 1335奥軍引率上洛

- ②項羽20万騎 ③B ④漢高祖3000背水の陣 ⑥太
平記19-10(岩波西源院 3)

公能 徳大寺

- ②太公望・周文 ③B ⑤自賛追従 ⑥今鏡中p617

行基 ①668-749

- ②文殊 ③D ④東大寺の信仰 ⑤垂迹カ見立てカ
⑥南都巡礼記(大橋直義氏ご教示)

吉良上野介 ①1641-1702

- ②高師直 ③B ④1701江戸城松廊下テロ ⑤大当
たり演劇 ⑥忠臣蔵物(架空伝承事典)

く

九条師輔

- ②来世祈願 ③E ④兄実頼に後れ「子孫が外戚に
なれ」 ⑤叡山誓願・冷泉円融慈円説 ⑥愚管抄
p155

九条師輔子孫

- ②藤原忠文が守護神 ③E ④恩賞否定の実頼をヌ
ボク ⑤自称 ⑥平家物語 5 五節沙汰(覚一本)

け

賢子 白河中宮

- ②李夫人・楊貴妃の没 ③B ④廢朝の嘆き 造塔
造寺ラッシュへ ⑥今鏡上p328

建礼門院平徳子 ①1155-1213 平氏方中宮

- ②李夫人・楊貴妃病 ③Bカ ④安德懷妊は一笑百
媚へ死霊生霊 ⑤作者評 ⑥平家物語 3 赦文(覚一
本)

- ②玄奘三蔵 日藏上人 ③B ④六道・竜宮城を見
る ⑥平家物語灌頂六道沙汰(覚一本)

- ②漢の劉・阮 ③B ④仙女と契る、大地震、7代
後に再開 ⑤作者評 ⑥平家物語灌頂女院出家(覚
一本)

こ

後一条天皇 ①1008-36

- ②玄宗皇帝 ③B ④中宮威子死で「楊貴妃の契り」
頼通歌・年に一度の七夕契り ⑥今鏡上p114

皇極・舒明・天智 3代天皇

- ②神功皇后 ③B ④女子即位継承 ⑤慈円論 ⑥
愚管抄p131

孝謙天皇 ①718-770 重祚→称徳天皇

- ②阿部皇女カ ③B ④女性の立太子、他の安積親

王11居る 皇女の立太子例 ⑥〔橋本義彦1996〕p14
 光厳上皇 ①1313-1364
 ②周公旦 ③B 石清水願文(直義平癒)：周武王を命懸祈る ⑤毀誉半ば ⑥太平記23-7(岩波西源院4)
 勾当内侍 ①14c 新田義貞妻
 ②漢孝武李夫人 ③BC ④傾国の美女 ⑥太平記20-13(岩波西源院3)
 高 師秋鎌倉女房
 ②源氏物語の頭式部女房 ③B ④田舎者物妬、指嚙切り ⑤作者評 ⑥太平記23-9(岩波西源院4)
 高 師直 ①?-1351 足利尊氏執事
 ②忠円 ③E ④心入替・天狗道が未来支配 ⑤作者創作 ⑥太平記26-2(岩波西源院4)
 ②秦の穆公 ③B ④厚恩の家臣が殉死 ⑥太平記26-8(岩波西源院4)
 ②秦の趙高 ③B ④妙吉讒訴の反逆者 ⑥太平記27-67(岩波西源院4)
 高師直・高師泰党
 ②孔子の世の勇者 ③B ④仁なき勇者たちと孔子の言 ⑤作者評 ⑥太平記29-13(岩波西源院4)
 光明子 ①701-760 聖武皇后 729立后
 ②仁徳皇后磐の姫葛城氏 ③B ④不比等宣命・臣下の立后言い訳 ⑥〔橋本義彦1996〕p12
 後三条天皇 ①1068-72
 ②漢の文帝 ③B ④質素儉約、白河の建造ラッシュ批判 ⑥今鏡上p254
 乞食女尼
 ②四条宮侍女 ③B ④愛人受領下向で捨てられ北方を呪詛 ⑤自ら述懐 ⑥発心集8-9
 後白河天皇 ①1127-92
 ②熊野宮籠蓮華房 ③F即体 ④滝尻の遺骨を蓮華王院へ ⑥吉口伝p582
 ②唐太宗ら ③B× ④重盛死別も無哀悼(清盛怒り) ⑥平家物語3法印問答(覚一本)
 ②生身の千手観音 ③D ④園城寺周辺で流布 ⑥〔大河内智之2020〕
 後醍醐天皇 ①1288-1339
 ②後漢光武帝劉秀 ③A ⑤建武年号公布 ⑥建武年間記
 ②醍醐天皇 ③A ⑤生前諱採用・延喜天曆の治・親政継承 1334摂政関白停止
 ②高山山愛染明王 ③AC ④⑤小会堂の本尊1336年 ⑥壇上伽藍愛染堂本尊・生身伝承
 ②亢龍の悔い ③B ④面談・宋僧明極楚俊 ⑥太平記4-3(岩波西源院1)
 ②夏桀・殷紂・秦趙高・唐安祿山 ③B ④徳欠ける天子末路 ⑥太平記序(岩波西源院1)
 小寺頼季
 ②漢高祖の臣樊噲 ③B ④敗軍中の舞 ⑤作者評

⑥太平記7-1(岩波西源院1)
 後鳥羽天皇 ①108-1239 隠岐配流怨霊の帝
 ②文覚亡霊 ③E ④承久の乱をおこすと告げ(明恵御前)後鳥羽と確執の及杖冠者 ⑥平家物語・延慶本(架空伝承事典p468)
 ②清和天皇惟仁 ③B ④即位、相撲の験・兄破る ⑤作者評 ⑥平家物語8名虎(覚一本)
 後村上天皇 ①1328-68 南朝
 ②後漢の孝霊帝 ③B ④天野宮諸卿に忠雲がいう竜門山敗北・槐枯れる天の吉凶 ⑥太平記34-9(岩波西源院5)
 ②清見原天皇(大友) ③B ④賀名生落ち ⑥太平記26-9(岩波西源院4)
 ②玄宗皇帝 ③B ④(碌山に追われる)賀名生落ち ⑥太平記26-9(岩波西源院4)
 惟成 弁
 ②後漢光武臣宋弘 ③B ④唐国習い・糟糠妻捨て満仲婿 ⑥続古事談6-9(岩波新古典p835)

さ

西園寺公宗 ①1309-35
 ②楚范增 殷微子 ③B ④三善文衡、重臣が去り滅亡 ⑥太平記13-3(岩波西源院2)
 西光父子 ①?-1177 院近臣・藤原師光
 ②叡山根本中道金毘羅大将 ③B ④足下に呪詛願文 ⑥源平闘諍録一下p321
 斎藤実盛 ①?-1183 別当
 ②朱買臣 会稽山 ③B ④故郷に錦を飾る ⑤作者評 ⑥平家物語7実盛(覚一本)
 斎藤道三 ①?-1556
 ②今山城・昔長田(忠致) ③F落書 ④主君切り・ムコ殺し ⑥信長公記首巻・木下聡斎藤氏4代p264
 嵯峨上皇 ①786-842
 ②漢孝文・魏文帝 ③B ④薄葬の例 ⑥続日本後紀下p39
 ②石槌山修行者寂仙 ③D ④輪廻転生 ⑥日本霊異記下39
 佐々木氏頼
 ②天竺2志賀寺上人 ③B ④発心遁世の犯 ⑤作者評 ⑥太平記37-678(岩波西源院6)
 佐々木道誉 ①1306-73 ばさら大名
 ②周公旦 ③B× ④山名師氏 訴訟への対応 ⑥太平記32-3(岩波西源院5)
 定俊 越中守
 ②持経僧・黒牛 ③D ④仏道修行・国の人々バカにする ⑤人々(夢で判明) ⑥今鏡下p463
 猿丸大夫
 ②弓削道鏡 ③D 化身 ④巨根・穴無小町共 ⑥宗祇百人一首古註(架空伝承事典)

し

慈恵大僧正 ①912-985 良源
②観音化身 ③D ⑤慈円の見立て ⑥愚管抄 p156

篠塚伊賀守

②烏獲・樊噲・泉親衡・朝比奈義秀 ③B ④⑤大
力先例自称 ⑥太平記15-3(岩波西源院2)

斯波氏経

②漢の李將軍・単于 ③B ④辺境討伐大将 ⑤遁
世者談 ⑥太平記37-6(岩波西源院6)

淳和天皇 ①786-840

②秦漢以来の太上天皇称号 ③B ④上皇号を仁明
天皇攻撃 ⑥続日本後紀p32
②殷湯王・夏王禹の民政 ③B ④藤原緒嗣追従言
上 ⑥日本後紀下p244

聖徳太子 ①574-622

②観音の化身 ③B ④善政軋轢、物部守屋討伐
⑤慈円の信仰 ⑥愚管抄p126
②南岳大師慧思577没 ③D ④後身託生伝説 ⑥
古事談5-25(岩波新古典p467)

称徳天皇 ①718-770 →孝謙天皇

②西大寺不空羂索観音像 ③D ④「言い古された
造像時の事件」(意味不明) ⑤周知 ⑥愚管抄p137

聖武天皇 ①701-756

②震旦流沙船師 ③D ④前身後身関係か ⑥僧綱
補任・古事談p179註
②救護観音 ③D ④東大寺 垂迹カ見立てカ ⑥
南都巡礼記・大橋直義氏教示

進命婦祇子男女

②師僧の第一文授け ③D ④遺言死「俗産めば
女一僧ませ給え」 ⑥宇治拾遺60古事談(岩波新古
典)

す

菅原道真 ①845-903 天神

②観音の化身 ③D ⑤慈円解釈・時平讒訴は末法
世に正義軋轢 ⑥愚管抄p150
②崇峻・安康天皇 ③C ⑤慈円解釈・国王殺害前
例の悪王 ⑥愚管抄p124

崇徳天皇 ①1119-64

②太公望・周文 ③A ④徳大寺公能自賛追従 ⑥
今鏡中p617

せ

清少納言

②来世仏 ③D ④道隆の権勢への清の心酔みて
⑤藤原定子の言 ⑥枕草子121中p126

清和天皇 ①850-880

②前叡山僧 ③D ④伴大納言に復讐のため ⑥古
事談2-50(岩波新古典p177)

千手前 平重衡思人

②虞氏 ③B ④重衡朗詠にて敵前で苦境にたつ夫
婦 ⑥平家物語10千手前(覚一本)

専當法師・源満仲

②地獄→再生 ③E ④地蔵ら救済、生き返り蘇り
⑥宇治拾遺44・45(岩波新古典)

そ

曾我十郎の馬

②貧乏人 ③B ④馬 ⑤笑い話 ⑥醒睡笑189

た

平 清盛 ①1118-81

②唐武宗 ③B ④仏敵王。南都追討牒状と清涼山
が反撃した故事 ⑥平家物語4南都牒(覚一本)
②趙高・王莽・朱異・禄山 異国 ③B
②平将門・藤原純友・源義親・藤原信頼 本朝 ③
B ④奢り猛る必衰のものたち ⑥平家物語1祇園
精舎(岩波新古典本)
②王莽 ③B ④秃童の策、篡奪野心・賢才殊勝臣
⑤或儒者 ⑥平家物語〔浜畑圭吾2009〕
②賢帝・唐太宗と真逆 ③B× ④福原遷都造営
⑤人々 ⑥平家物語5都遷(覚一本)

平 維盛 ①1158-84?

②晋七賢 漢四皓 ③B ⑤遁世者の作者評 ⑥平
家物語10横笛(覚一本)
②蘓武 ③A ④胡国の恨み ⑤(自身が入水前の
述懐) ⑥平家物語10維盛入水(覚一本)
②宇治忠文 ③B ④追討使で潰走、大将恩賞の無
様 ⑤作者評 ⑥平家物語5五節沙汰(覚一本)

平 重衡 ①1157?-1185

②項羽 ③B ④千手前を虞氏とする自己の朗詠敵
前で苦境にたつ ⑥平家物語10千手前(覚一本)
②殷湯王・周文王 ③A B ④前世悪業の報いで虜
囚となる ⑤自己述懐 ⑥平家物語10千手前(覚一
本)
②殷王・文皇 ③A B ④大国の王が捉えられ囚人
となる自己主張 ⑥源平闘諍録八下p511

平 重盛 ①1138-79 小松

②この世大臣大将 ③F ④前世果報・容姿風采知
恵学識 ⑤時の人々 ⑥平家物語2烽火沙汰(覚一
本)
②周幽王烽火 ③A B ④クーデターの清盛を説諭
で自称する ⑥平家物語2烽火沙汰(覚一本)
②文宣王(孔子) ③A ④後白河・清盛に「忠なら
んと…」故事 ⑥平家物語2烽火(覚一本)
②漢高祖・賢王醍醐 ③A B ④異国医師治療拒否
で自称 ⑥平家物語3医師問答(覚一本)
②周幽王 ③A B ④狐女褒姒溺愛・烽火の太鼓(軍
勢調達) ⑤自身演説 ⑥源平闘諍録一下p398

②釈迦の弟 ③B ④平家3 医師問答にありとする
(無) ⑥醒睡笑272

平 将門 ①?-940 新皇

②遼王耶律阿保機 ③A ④渤海を併呑し東遼国に
(926)新皇の勅で自称、⑥将門記

平氏一門 ①-1185

②周武王 ③B ④熊野詣での鱸が武王の白魚の故
事の類似に平家繁盛の利生 ⑤平清盛談 ⑥平家物
語1 鱸(岩波新古典〔大橋直義2012〕)

②朱買臣・王昭君 ③B ④敗軍の軍虜の悲しみと
いう作者評 ⑥平家物語11内侍所(覚一本)

田植え人

②自作観音像 ③F 夢告 ④田つくりにより汚損の
仏像(夢告) ⑥古本説話集下67(岩波新古典)

高倉天皇 ①1161-81

②唐堯・虞舜 ③B ④孝行の心、賢明な王 ⑤作
者評 ⑥平家物語3 城南離宮(覚一本)

②宇多法皇・花山院 ③B ④現世捨て出家放浪
⑥平家物語3 城南離宮(覚一本)

高倉範茂

②項羽 ③B ④紀信の誘い故事・忠臣2 君に仕え
ず ⑤人々曰く ⑥六代勝事記(岩波新古典)p518

尊良親王 ①1304ヵ-1337 一宮

②漢武帝 ③B ④絵の愛人を嘆く ⑥太平記18-
11(岩波西源院3)

滝口入道 齊藤時頼

②西王母 東方朔仙術 ③B ④高野聖が横笛愛す
と自称する ⑥平家物語10横笛(覚一本)

②車匿舎人 ③A B ④悉達太子(釈迦)王宮出て檀
徳山にと ⑤自称 ⑥源平闘諍録八下p531

武智光秀 架空人物

②明智光秀 ③B 太閤記物の見立て ⑥絵本太功
記・浄瑠璃(架空伝承事典)

平 康頼

②蕪武 ③B ④匈奴に足切られて漢王へ歌をする
が流行歌に、卒塔婆の歌 ⑥源平闘諍録一下p455

②鬼界島武帝臣蕪武 ③B ④胡国捕虜作者評卒塔
婆流し 雁翼 ⑥平家物語2 蕪武(覚一本)

ち

千種忠顕 ①?-1336 建武政権三本一草

②陶朱公范蠡・鄭白 ③B ④公家富貴ほこるバサ
ラ ⑤作者評 ⑥太平記12-4(岩波西源院2)

つ

恒貞皇太子 ①828-884

②後漢孝明帝・周武王 ③B× ④賢さないと淳和
先帝主張 ⑥続日本後紀p31

て

天狗

②山寺の高徳の聖 ③D ④名声名聞の作仏 ⑤人
に霊憑き語る ⑥発心集8-2

②真浄房(鳥羽僧正の弟子) ③D ④師の再会約し
6年、母の夢に出て説明 ⑥発心集2-8

天武天皇 ①-686

②唐2代太宗 ③B ④皇太子兄を討ち国確立 ⑤
慈円評 ⑥愚管抄p133

②漢洪武帝 ③A B ④革命 ⑤反乱軍武装
⑥日本書紀下p253〔海津2021〕

②虎 ③B ④虎に翼をつけて放つ如し ⑤ある人
⑥日本書紀下p243

と

唐太宗 ①568-642

②堯・舜 ③A B ④理想聖王、世を盛んにした聖
主と自賛 ⑥愚管抄p176

②殷宗 ③A B ④賢臣死別も夢の中で輔弼と自称
⑥平家物語3 法印問答(覚一本)

道融

②周公旦・孔子 ③B ④無報酬の思想で光明皇后
施し拒絶 ⑤自詩 ⑥懐風藻p356

常盤御前

②楊貴妃・漢李夫人 ③B ④百の媚 ⑤申す人あ
り ⑥平治物語p472

俊家

②いえまさ父 ③F ④物の怪、親の所領とられた
恨み ⑥今鏡中p456

鳥羽天皇 ①1103-56 →有仁妻

②村上天皇 ③B ④有仁妻と中宮妹 姉妹双方と
関係 ⑤作者評 ⑥今鏡下p278

朝成

②悪霊 ③D ④一条一族根絶やしの復讐に悪霊
(道長夢で難を逃れる) ⑥大鏡p270

豊臣秀吉→羽柴秀吉

なにの

長崎高資 ①?-1333

②楚項羽・魯陽 ③B ④鎌倉攻防戦、死に物狂い
の追討 ⑤作者評 ⑥太平記10-9(岩波西源院2)

中臣鎌足 ①614-699 藤原祖

②観音の化身 ③D ⑤慈円の説 ⑥愚管抄p156

②武内宿祢 ③B ④孝徳の言 文武の詔勅中先帝
の言 ⑥続日本紀上p88

②周公旦七支族・漢十諸侯 ③B ⑤嵯峨詔勅 ⑥
日本後紀下p83

二位の尼 平時子 ①?-1185

②新羅僧道行・天武7 ③D ④剣を奪取も沈没
⑥平家物語11剣(覚一本)

仁木義長 ①?-1376

- ②仙眷国王・斑足太子 ③B ④大量殺戮王 ⑥太平記36-2(岩波西源院5)
②義長法師 三生前 ③D ④大神宮神託 天台五部書き伊勢統治 ⑥太平記36-2(岩波西源院5)

新田義貞 ①1301-38

- ②楚の項羽 ③B ④上杉の誘り、東寺合戦 ⑥太平記17-10(岩波西源院3)
②黄石公・張良 ③B ④皆知る武士、久米川戦・兵法 ⑥太平記10-5(岩波西源院2)
②韓信の智謀 ③B ④義貞提案山門 小を以て大を制す ⑥太平記15-6(岩波西源院2)
②諸葛孔明客星 ③B ④死去兆候、夢解の臥龍 ⑥太平記20-8(岩波西源院3)
②漢高祖・齊王某 ③B ④死去の様 ⑤作者評 蛟龍の油断 ⑥太平記20-10(岩波西源院3)

新田義貞の妻

- ②漢兵王陵の母 ③B ④父安東聖秀いう、武士の女性の心得 ⑤太平記10-8(岩波西源院2)

二宮兵庫助

- ②齊藤実盛の面替 ③B ④惜しまぬ人はなかりけり、桃井名乗り妨害 ⑥太平記32-13(岩波西源院5)

如意王

- ②天狗道の護良生替 ③E、④天狗道が未来支配 ⑤作者創作 ⑥太平記26-2(岩波西源院4)

女御延子

- ②女御寛子に終始憑依 ③E 死後怨霊に ④父顕光霊と共に道長一族を祟る ⑥大鏡p300・314

女人 馬に乗る女

- ②文殊の化身 ③D ④教化ためと比丘語る 海雲比丘弟子童をためす ⑥宇治拾遺175岩波新古典

女人 溺れる女

- ②優婆嚩多 ③D ④たばかり・変身解く「前世契深い」と弟子言寄 ⑥宇治拾遺174岩波新古典

仁実座主

- ②伝教大師 ③D 甦り ④堂舎修理・悪僧鎮圧 ⑥今鏡中p597

仁明天皇 ①810-850

- ②漢景帝 周太王 ③A B ④天皇詔 皇太子を排して繁栄 ⑥続日本後紀下p57
②漢武帝五銖銭の制、周文王銭 ③B ④政策類似の洞八連三 ⑥続日本後紀下p303
②インド転輪聖王 ③B 基貞上奏 ⑥続日本後紀下p354

信俊 肥後守

- ②臨終で往生 ③D ④自称・芳香、定俊の子 聖が先々世 ⑥今鏡下p463

はふへほ

羽柴秀吉 ①1537-98 豊臣

- ②唐堯 ③AB ④刀狩令 ⑤全国令法文明記 ⑥刀狩令1条1588年「異国にては唐堯のそのかみ、天下をなてまもり給ひ(令鎮撫)、宝剣利剣を農器に用と也」
②父が日輪 ③A ④母胎内に日輪入る ⑤自称 ⑥文禄2年6月28日「対大明勅使可告報之条目」一条(神国日本の体現者「予懐胎之初、慈母夢日輪入胎中」)
②信長の狐 ③A ④沼田城惣無事令にて ⑤自称 ⑥天正17秀吉文書4-2771 5項目

畠山直宗 → 上杉重能・畠山直宗

藤原賢子 白河中宮

- ②醍醐寺広寿 ③D ④貴人に生まれ醍醐に ⑥古事談2-90(岩波新古典p227)

藤原伊周 ①974-1010

- ②菅原道真 ③B ④優秀な人が左遷煩い 唐土でも例 ⑥大鏡p360

藤原大納言実俊

- ②殷紂王 陳後主ほか ③B ④高重嘆き 淫声の音楽に法楽で滅亡 ⑥太平記13-3(岩波西源院2)

藤原道憲 ①1106-59 信西

- ②生身観音 ③C ⑤異国唐僧が見抜く ⑥平治物語・陽明なしp103

藤原多子 ①1140-1202

- ②則天武后 ③BC ④天下美人・二代后と諸卿一同近衛・二条2代入内例 ⑥平家物語1二代后(岩波新古典本上)・源平闘諍録5p99

藤原定子 ①876-1000

- ②則天武后 ③B ④前代女御 剃髪後に皇子を生む・2代皇后は誤解 ⑤作者評 ⑥今鏡上p97
②白馬寺尼 則天武后 ③E ⑤大江匡衡言と行成日記の記述 ⑥権記上p226
②漢哀帝の乱代 ③B ④后たちは貶め廃退=藤原行成の讒訴：神国にいて氏の祭祀をしない役立たず天皇の私恩でいたずらに私用 怪異・不吉 ⑥権記上p312

藤原忠通 ①1097-1164

- ②柿本人麻呂 ③B ④詠歌恥じず ⑤人は申す ⑥今鏡中p228

藤原俊綱 尾張守

- ②前世法華僧 ③C ④復讐・夢告げ大宮司、熱田社が追放した悪心 ⑥宇治拾遺46(岩波新古典)

藤原成親 ①1138-77

- ②悪霊 ③E ④大将所望で八幡宮大般若経信読 鹿ヶ谷謀議 多々怪異 ⑥源平闘諍録15p210
②薑何 樊噲 韓信 彭越 ちょうそ周勃とうえい ③B ④前4者は高祖忠臣、小人讒訴で死 ⑤作者評 ⑥平家物語2 西光被斬(覚一本)

藤原信頼 ①1133-59

- ②安祿山の絵 ③A ④信西諫言を後白河無視 ⑥平治物語p38
②穆王八疋天馬 ③B 信頼馬 ⑥平治物語・陽明なしp234

藤原秀康 ①?-1221承久京方張本

- ②項羽 紀信の誘い ③B 忠臣 ④2君につかえず ⑤人々 ⑥六代勝事記(岩波新古典p518)

藤原万里 ①695-737 不比等4男麻呂

- ②中散(魏宗室と通じた7賢の嵇康)・伯英(後漢の書家張芝)・屈原 ③B ④隠者気取り ⑤自称 ⑥懐風藻p311・315

藤原道長 ①966-1027 御堂関白

- ②唐2代太宗 ③B ④正道・私心なし ⑤慈円説追従 ⑥愚管抄p176

藤原基経 ①836-891

- ②漢宣帝代の霍光 ③B ④輔弼を礼賛 ⑤慈円説 ⑥愚管抄p156

藤原基房 ①1145-1230

- ②魏徵 唐太宗への入内 ③B ④葵前を高倉召し悲劇 ⑥平家物語6 葵前(覚一本)

藤原師長 太政大臣

- ②白楽天 ③B ④ジンヨウ江流刑 尾張流刑・秘曲に熱田鳴動 ⑤自称 ⑥平家物語3 大臣流罪(覚一本)

藤原頼通 ①992-1074嫡通房

- ②重勳聖(未詳架空) ③D ④執=大将の威儀 ⑤云々流布説 ⑥古事談3-100(岩波新古典p365)

藤原頼通妾祇子

- ②病僧・色狂 ③D ④貴人3産む祈り行者僧 ⑥古事談2-91(岩波新古典p229)

南家元方

- ②悪霊 ③E ④冷泉院流を悩ます、道長と伊周の不仲に関連して ⑤うわさ ⑥大鏡p366

平城天皇 ①774-825

- ②牝鶏が時を告げる家の滅び ③B ⑥日本後紀下p187

北条高時 鎌倉幕府①1303-1333

- ②南宋 ③B ④無学祖元「臨劍傷」 ⑤武蔵御家人加治氏が滅亡の日に刻む ⑥円照寺元弘板碑〔村井章介2021〕

北条時行 ①?-1353中先代の乱

- ②武宣王の兵法 ③B ④六韜十四変の長途討ち ⑤足利直義の言 ⑥太平記13-8(岩波西源院2)

北条仲時 ①1306-33

- ②項羽・虞氏 ③B ④四面楚歌烏口自害 ⑤武士たちいう ⑥太平記9-6(岩波西源院2)

北条政子 ①1157-1225 尼將軍

- ②呂太后・則天后・神功皇后 ③B ④武士たち政子演説に発奮 ⑥六代勝事記(岩波新古典p514)

北陸宮 以仁王遺子

- ②天武 孝謙 ③B ④平時忠意見、還俗して国王となる例 ⑥平家物語8 苧環(覚一本)
②大海人皇子 ③B ④時忠・正明の言、出家後に即位 ⑥源平闘諍録八上p204

細川清氏 ①?-1362

- ②宋幼帝 ③B ④南蛮国落ち ⑤作者評 大宋国400州大元世 ⑥太平記38-12(岩波西源院6)
②魏徵(唐太宗臣) ③B ④作者評、主君いさめて上表 ⑥太平記36-16(岩波西源院5)
②秦左將軍章邯 ③B ④清氏擁立、楚項羽は用いず ⑥太平記37-3(岩波西源院6)
②項伯 鴻門之会 ③B ④漢高祖は国やらない ⑥太平記37-3(岩波西源院6)
②義帝擁立 ③B ④高祖と項羽で秦打つ ⑥太平記37-4(岩波西源院6)

細川定禅

- ②張良の智謀 ③B ④小勢知略 ⑥太平記15-7(岩波西源院2)

細川頼春 ①?-1352

- ②魏の司馬懿仲達 ③AB自称 ④諸葛孔明死の蜀襲 ⑥太平記23-9(岩波西源院4)

細川頼之 ①1329-92

- ②西蕃帝師の謀 ③B ④大宋国400州大元世 ⑤作者評 ⑥太平記38-12(岩波西源院6)

まみむめも

真柴久吉 架空人物

- ②羽柴秀吉 ③F ④1582内乱 ⑥太閤記物(架空伝承事典)

万里小路宣房 ①1258-1348

- ②魏曹植子建 ③B ④資明説得・二君に仕える ⑥太平記5-2(岩波西源院1)

万里小路藤房 ①1295-?

- ②漢文帝カ ③B ④天馬 ⑥太平記13-1・2(岩波西源院2)

三浦義勝

- ②秦章邯・楚武信 ③B ④油断三浦敵見て(分倍河原戦) ⑥太平記10-7(岩波西源院2)

参川入道寂昭

- ②唐蛾眉山寂照 ③D ④執=師匠法論 ⑤唐帝に語る ⑥古事談3-98(岩波新古典p363)

源 為朝 ①1139-? 鎮西八郎

- ②平将門・藤原純友こえたり ③B ④弓剛力 ⑤作者評 ⑥保元物語(岩波新古典p32)

源 満仲 ①913-997

- ②地獄から再生 ③D ④地藏らの救済・生き返り蘇り ⑥宇治拾遺44・45(岩波新古典)

源 義経 ①1159-89

- ②成吉思汗 ③F 同一人 ④オキクルミ王・蝦夷

が島征服 ⑥御伽草子『御曹子島渡』(架空伝承事典)
②越王勾踐 ③B ④夫差討ち、腰越状自称、会稽の恥・義友 ⑥平家物語11腰越(覚一本)

源 義朝 ①1123-60?

②安慶緒 ③B ④親殺し子に打たれ ⑤人申す ⑥平治物語・陽明なしp388

源 義仲 木曾 ①1154-84

②王莽 ③B ④東国西国3分の都 ⑤作者評 ⑥平家物語8法住寺合戦(覚一本)

②神功・源頼義の神火 ③B ④義仲砺波山戦 ⑤作者評 ⑥平家物語7願書(覚一本)

②項羽 ③B ④劉邦(頼朝)が財宝女に手を付けず固める ⑤作者伝聞 ⑥平家物語9樋口被討(覚一本)

源 義平 ①1141-60 悪源太

②異国項羽 ③A B義平宣 ④運尽き処刑(難波殺) ⑥平治物語p411

②北野天神(時平殺) ③B ④恐れる人、雷蹴殺し・忠臣賞から遺恨散へ ⑥平治物語下九条家p275(岩波新古典)

源 頼朝 ①1147-99

②平将門 ③B ④東国反逆 ⑤九条兼実所感 ⑥玉葉治承4年9月3日条〔樋口州男1991〕

②太子丹 ③B ④始皇帝暗殺失敗、忘恩ゆえに滅ぼされた ⑥平家物語5咸陽宮(覚一本)

②名草蜘蛛から信頼21 ③B ④朝敵 ⑥平家物語5朝敵揃(覚一本)

②沛公劉邦 ③B ④劉邦は財宝女に手を付けず固める ⑤作者伝聞 ⑥平家物語9樋口被討(覚一本)

②鷄国明王 ③B ④恥を雪ぐ ⑤作者評 ⑥平治物語・陽明なしp17

②高祖への忠義 ③B ④黄石の三略書を結ぶ、石橋山旗に令旨結ぶ自ら演説 ⑥源平闘諍録五p119

②唐の玄宗皇帝 ③B ④流人時代、楊貴妃を失う嘆き ⑤作者評 ⑥源平闘諍録10p157

②大草香仁徳子・貞任子千代童子 ③B ④幼子の復讐 ⑤人難じ申す ⑥平治物語下九条家旧蔵(岩波新古典p252)

②越王勾踐 ③B ④会稽の恥 ⑤ある人申 ⑥平治物語p442

源 頼政 ①1104-80

②源義家 ③B ④化け物退治 ⑥平家物語4鶴(覚一本)

妙吉侍者

②峯僧正春雅の心入替 ③E ④天狗道が未来支配 ⑤作者創作 ⑥太平記26-2(岩波西源院4)

村上義光

②漢高祖臣紀信 ③A B ④本人説得 護良身代わり申し出 ⑥太平記7-2(岩波西源院1)

紫式部

②妙音菩薩・観音菩薩 ③D ④作者嫗、あれほどの物語 ⑥今鏡下p607

②墮地獄釘林 ③E ④紫式部・読者 ⑤亡霊語る虚誕の男女公会 ⑥今鏡下p607

明雲 天台座主

②玄宗護持一行阿闍梨 ③B ④楊貴妃浮名で流罪 ⑤作者評 ⑥平家物語2一行(覚一本)

②一行阿闍梨 ③B ④楊貴妃讒訴で玄宗が執行(平曲指示部) ⑥源平闘諍録一下p332

以仁王 ①1151-80 高倉宮

②秦昭王 ③B ④夜討ち、孟嘗君の函谷関の故事(源覚進言) ⑥平家物語4大衆揃え(覚一本)

②天武天皇 ③B ④東宮時に吉野を女装で脱出 ⑤(作者評) ⑥平家物語4競う(覚一本)

②天武天皇 ③B ④東宮時吉野拳兵17騎で大軍に(慶秀建議) ⑥平家物語4永僉議(覚一本)

②天武・聖徳太子例 ③B ④革命 ⑤自ら号令 ⑥正義徳政の綸旨(俗に以仁王令旨)吾妻鑑他

基貞親王

①堯の許由 漢の嚴光 ③A ④自身の上奏文中 ⑥続日本後紀下p354

護良親王 ①1308-35

②干将の劍 ③B ④護良の首を捨てないと ⑤淵野辺 ⑥太平記13-6(岩波西源院2)

文覚

②毬杖冠者 ③B ⑤自称(杉本圭三郎氏は後鳥羽とする) ⑥平家物語12六代被斬(覚一本)

文武天皇 ①683-707

②堯皇帝 陶唐氏 ③B ④仁智 ⑤伊与部馬養の詩 ⑥懐風藻p144

②唐鳳=堯皇帝 ③B ④理想の治世 大学博士田辺百枝の漢詩 ⑥懐風藻p150

②堯皇帝・舜帝・周文王・殷湯王 ③B ④政策・奇跡賛歌 ⑤采女比良夫の詩 ⑥懐風藻p162

やゆよ らろ わ

薬師寺公義 歌人武将

②范増 鴻門之会 ③B 自称 ④主君への献策無視される ⑥太平記29-10(岩波西源院4)

②越後中太家光 ③B× ④諫言自害 ⑤人々いう ⑥太平記29-10(岩波西源院4)

大和長者娘

②行基菩薩・文殊菩薩導きで智光往生 ③E ④われぞ縫いし藤袴 ⑥古本説話集下60(岩波新古典)

山名時氏 ①1303-71

②魏 ③B ④邯鄲の陣の例 直冬党逆襲 ⑤人いう ⑥太平記35-7(岩波西源院5)

雄略天皇 ①伝156-479

②妻問いのオコ ⑥架空伝承事典

陽成天皇 ①868-949

②釈迦如来1年の兄 ③A 自ら願文に ④機智・成仏の妨げに ⑤(ある人夢で見た) ⑥大鏡p55

良弁 ①689-773

②弥勒菩薩 ③D ④東大寺・垂迹カ見立てカ ⑥南都巡礼記 大橋直義氏ご教示
②震旦修行者 ③D ⑥僧綱補任

六条天皇 童帝即位

②公旦・忠仁公(良房) ③B ④有職人々、摂政例2歳本朝無例 ⑥平家物語1額打論(岩波新古典本上)

脇屋義助

②秦の孟明視ら ③B ④四条隆資が諫言、帝の無策で命軽い ⑤太平記23-456(岩波西源院4)
②始皇帝・諸葛孔明 ③B ④作者評 遠征地死で滅亡 ⑥太平記23-9(岩波西源院4)

ただの人

②竜樹菩薩 ③D ④隱形薬で後に淫行 ⑥古本説話集下63(岩波新古典)

追記；

〔海津2021〕には歴史学分野の見立て研究の研究史をまとめた。ここではその後気づいた周辺分野の主要論文を列記しておきたい。各分野で、分析概念として一定の蓄積をもつことがわかる。日本前近代の人間に限定したとはいえ、300人をこえる有名無名の人物の紐付けを行なった仕事は本稿が初めてであろう。これによって、秀吉以前の古代・中世の人間がいかに深く過去(歴史)に紐付けられているか、即ち呪縛束縛されているか、その一端がうかがえよう。近世以後の展開については、今後の課題とし、本学の学術リポ

リに見立てデータベースの公開を急ぎたい。これを各学問分野で共有することにより、相互の分野の研究交流が促進されることが期待されよう。

〈総括的なもの〉

松岡正剛『日本文化の核心』講談社現代新書2020

松岡正剛・太田真三『見立て日本』角川ソフィア文庫2022

〈彫刻史〉

奥健史「仏像の霊験とその統御」

「『等身像』概念について」同『仏教彫像の制作と受容』中央公論美術出版2019

〈国文学〉

高橋則子「『見立て』と『やつし』試論」『「見立て」と「やつし」—日本文化の表現方法』八木書店2008

〈美術史〉

若桑みどり「歴史としてのイメージ、イメージとしての歴史」『思想』834、1993

中村博司編『みたての世界—見立て絵とみたて番付—』大阪城天守閣2004

〈政治学〉

茅野修『「見立て」の政治学 状況を読み解く威勢の技』東京経済新報社1996

〈文化史〉

郡司正勝「風流と見立て」辻惟雄編『「かざり」の日本文化』角川書店1998

小島康敬「『性』と『聖』とを繋ぐ笑い」ツベタナクリステワ「パロディと日本文化』笠間書院2014

石井公成『〈ものまね〉の歴史 仏教・笑い・芸能』吉川弘文館2017

泡坂妻夫『大江戸奇術考 手妻・からくり・見立ての世界』平凡社新書2001